

取り組みをしているよ!!

水質浄化・ダイオキシン処理センターの整備

愛媛県でも環境に配慮した豊かな未来をつくるために愛媛県環境創造センターを設立しました。水質の浄化やダイオキシンの削減をテーマに技術開発に取り組んでいます。

◎水質浄化システムの開発

川には汚染物質が流れ込んで、それを浄化する「自浄能力」があります。でもあまりに汚染物質が多すぎると、川は汚れたままになります。そうなら



ポケットエコパーク

ないよう、街中にある小さな公園や緑地帯等(ポケットパーク)に微生物の働きをいかし水質浄化機能を持たせたポケットエコパークシステムを開発しました。自然がもつ浄化能力を活用した新しい研究が進められています。

◎小型焼却炉から出るダイオキシンを減らす研究



「えひめ方式」の小型焼却炉

猛毒のダイオキシンは、そのほとんどがごみ焼却炉から発生しています。そこで国では焼却炉からのダイオキシンの排出規制を行っており、愛媛県でも対策が難しい県の施設や学校の

愛媛県では環境の情報をホームページでも紹介しているよ!



◎えひめの環境ホームページ

愛媛県環境全般に関するお知らせや、環境関係の条例、最新の環境情報などを見ることができます。
<http://www.pref.ehime.jp/kankyoku/k-hp/kankyoku.htm>

◎環境創造センターホームページ

愛媛県環境創造センターの取り組みや、環境に関する様々な研究情報を発信しています。
<http://souzou.pref.ehime.jp/>

◎愛媛県原子力情報ホームページ

伊方原子力発電所の情報を提供しています。
<http://etelmtsv.pref.ehime.jp/>

◎環境地理情報システム

愛媛県内の環境データや自然・文化財の情報を、地図上のポイントをクリックすることでよび出すことができます。
<http://envgisv02.pref.ehime.jp/>

ぼくたちの周りでもこんな

小型焼却炉を廃止しました。でも一般の事務所や工場では、小型焼却炉の使用が普及していて、それを一度に減らすことはできません。そこで、小型焼却炉から発生するダイオキシンを簡単に減らす方法についての研究も行われています。その研究は愛媛大学で進められていて、その中から誕生した「えひめ方式」は、簡単にダイオキシンを減らすことができる仕組みとして注目を集めています。

ゼロ・エミッションフェアの開催

行政や企業の環境保護に対する取り組みを紹介し、県民一人ひとりに「環境」や「資源循環型社会」の大切さを伝えるフェアを開催しています。平成14年度のフェアのテーマは「環境の世紀を拓くー循環型ゼロ・エミッション社会の創造ー」。シンポジウムやことも環境会議を通じて、多くの県民が環境保全に対する考え方を強くなりました。

環境マイスター派遣制度

愛媛県では、自発的に環境保全活動を行う人々や、自主的に環境学習に取り組む



環境マイスターによる学習会の様子

り組む人々を応援する目的で「環境マイスター」派遣制度を実施しています。



県内に住む環境活動のリーダーや研究者などを専門分野別に分けて「環境マイスター」として登録しています。地域のグループや町内会、PTAなどで環境について学習会などを開く場合、環境マイスターを講師として迎えることができます。(マイスターの派遣費用は愛媛県が負担)

不法投棄防止対策の強化

快適な生活環境づくりを進めるために、産業廃棄物の不法投棄防止対策

を強化しています。不法投棄を未然に防ぐため、また早く見つけるために、環境パトロールカーによる監視指導や、空からのヘリコプターによる監視、また地域ごとに警察、海上保安部、市町村等で構成する「不法投棄防止対策推進協議会」を設置しています。住民からの苦情や通報にもできるだけ早く対応できるように努めています。

